

第2回知床国立公園カムイワッカ地区

自動車利用適正化対策連絡協議会

< 議事録 >

1.場所：斜里町産業会館 大ホール

2.日時：平成23年3月30日(水) 13:30～15:00

3.出席者：別紙の通り

4.議事：

(1)平成22年度自動車利用適正化対策の実施結果について

現地管理連絡調整業務結果

利用者等動向調査結果

(2)平成22年度収支状況について

(3)平成23年度以降の現規制区間のマイカー規制について

対応方針(案)

平成23年度対策内容(案)

平成23年度シャトルバス運行スケジュール案について

5.配付資料：

資料1 平成22年度自動車利用適正化対策の実施結果報告について

資料1別添1 現地管理連絡調整業務結果(概要)

資料1別添2 利用者等動向調査結果(概要)

資料2 平成22年度収支状況

資料3 平成23年度自動車利用適正化対策の対応方針及び実施内容について(案)

資料4 平成23年度マイカー規制に係る事業内容(案)

参考資料1 カムイワッカ地区混雑日推定方法

参考資料2 平成23年度シャトルバス運行時刻表(案)

参考資料 3 道道知床公園線について

参考資料 4 平成 23 年度におけるカムイワッカ湯の滝の利用について

6. 議事概要：

(1) 開会挨拶：環境省釧路自然環境事務所 野口所長

斜里町 村田町長

(2) 議題 1 . 平成 22 年度自動車利用適正化対策の実施結果について

環境省：資料 1 の説明

知床財団：資料 1 別添 1 の説明

一同：了承した

(3) 議題 2 . 平成 22 年度収支状況について

斜里町：資料 2 の説明

一同：了承した

(4) 議題 3 . 平成 23 年度以降の現規制区間のマイカー規制について

環境省：参考資料 1 ほかプロジェクターに投影する資料により規制期間の設定について説明。自転車はマイカー規制中も含め通行可能であることを補足説明。

知床財団：説明の試算は混雑対策が主であったが、マイカー規制の目的として環境配慮は含まれていないのか。

環境省：マイカー規制の目的は混雑対策、安全対策と環境対策である。今回の試算は混雑対策からの算出となっているが、混雑対策によるマイカー規制を行うことで環境への影響軽減につながるものと考えている。

環境省：資料 3 , 4 について説明

知床財団：知床自然センターや羅臼ビジターセンターでビジターと直接接する立場として発言するが、この協議会では利用者の立場としての議論が欠けている。登山道に関する部分で、世界遺産として利用できる知床連山の縦走路があるのに硫黄山登山口に下山すると、立派な道路があるのに落石の危険があるために通れない現状がある。この問題について考えるのは国民に対する我々の責務。大勢の観光客を通すのではなく、少数の登山者を通す利用方法を考えられないか。道路管理者、環境省の立場での意見を聞きたい。

網走建設管理部：車両については以前からの通り規制を行う。人の利用については利用可能な方法について山岳会などと話をしている。基本的には人は通れるような方法

で考えている。

環境省：チラシ・ポスターについては観光協会と話を進めていきたい。それぞれの機関での役割分担などについては、5月の連休明けに事務局から連絡をし、6月までには作業を進めるように調整をする予定。必要な手続については事務局で行っていく。

斜里バス：マイカー規制について既に観光客から問い合わせが来ているが、今回の案で決定としてよいか。

北見方面本部：道路交通法の規制であり、公安委員会の手続きを行い、それをもって正式決定となるが、警察としてはこの計画で進めたい。変更の際は、ご連絡しますが、道路交通法の規制を使って実施されるということをご了承いただきたい。

司会：運行計画について了承いただけるか。

一同：了承

知床財団：道路規制が解除され、カムイワッカまでの一般供用が開始されるのは何日か。

網走建設管理部：6月上旬であるが、詳しい日程については後日知床財団へ連絡する。

協議会副会長：閉会挨拶

司会：閉会宣言